

こすきた通信

COS 下北沢通信

編集+発行=特定非営利活動法人コスファ COSFA

VOL.14

2017年7月
三二版

COS下北沢201号室 入居団体ご紹介!

NPO 法人コスファの一員として運営に関わった(有)U設計室一級建築士事務所が、ご自宅で事務所開業のため、転居。事業所の補充は大変なことですが、長年 NPO 法人コスファの運営に尽力、その魅力も大変さも熟知した U 設計室より下記の二社を紹介いただき、十分に説明・納得の上で 2017 年 3 月に入居決定。既存建物や公共建物のリノベーションを手がけるなど、今日的な課題にもチャレンジ。お二人で事務所をシェアするという新しい試みも COS 下北沢らしい! コスファ憲章のもと、新しい「出会い」を弾みに、NPO 法人コスファはさらに新たな歩みを進めます。

みなさま
よろしく
願います!



一級建築士事務所加賀谷建築設計

個人住宅のほか保育園園舎や北陸の廃校利活用リノベーション、子育て応援の工夫を取り入れた賃貸テラスハウスなどの設計に携わってきました。クライアントの抱く情熱や問題提起をしっかりと受け止め、諸条件を踏まえた提案を通じてビジョンの実現へと一緒にチャレンジしています。

今回あらたに COS 下北沢の一員に加わることで、個人的なことですが今夏に子どもが生まれるのをいい機会として生活・事業拠点である世田谷地域の問題解決や住みよい地域像を描く提案もしていきたいと思います。生産緑地法の改正による農地の活用や子どもの多様な居場所づくりなどに建築設計の専門家として、また生活者としても興味があります!

201

一級建築士事務所
加賀谷建築設計
www.kap-jp.com



千歳台の生産緑地法に設計した個人住宅



高知県セルフレッド建築
沢田マンションの冒険
加賀谷哲朗



福井県の廃校利活用リノベーション
(タンタブルと協働)

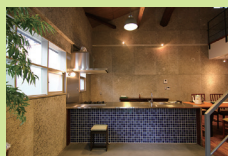
高知県の巨大セルフビルド(自力建設)
マンションを取材した本

タンタブル一級建築士事務所

私たちは時間とともに育つ場所づくりをテーマに、人やもの、場所のつながりを大切に、いろんな人たちと「テーブル」を囲むように設計を進めます。

昔ながらの食文化や知恵、農業を日常に取り入れることで、暮らしの形がもっと楽しくなるような建築の提案はできないだろうか? 20 年、30 年、50 年後の将来に向かって、建てて終わりではなく、使い続ける、作り続ける家づくりというのがあるのではないだろうか?

そんなことを日々探求しながら、住宅の新築、増築、改修はもとより、家具から公共建築まで「場所」と「もの」をつなぐ活動をしていきたいと思っております。



住宅リノベーション計画
京都の町家のリノベーション



住宅の新築計画
外構も含めたローコスト住宅の計画



学校建築のリノベーション(加賀谷建築設計と協働)
福井の廃校を宿泊+文化施設へリノベーション

U設計室 落合雄二さんから一言

COS 下北沢にふさわしい『後釜』をとっていた矢先、U 設計室でスタッフとして働いていた北村綾乃さんが、ご夫婦で事務所を探しているとのこと。早速に声をかけたところ、とんとん拍子!事務所をシェアする加賀谷氏ともども、COS 下北沢の一員としてまちづくり、地域づくりなど、建築だけでなく地域に拓くような活動を期待しています。



総会終了後の歓送迎会風景(左端が加賀谷さん、丹治さん)



特定非営利活動法人コスファ COSFA

所属団体: キッズルームていなかあべる下北 / Space Sprout / まちづくり広場ザワーズ / 一級建築士事務所加賀谷建築設計 / タンタブル一級建築士事務所 / グループ菜

こすきた通信© VOL.14 © 1

COS下北沢 トピックス 2016～2017

●今年もこすきた祭りを開催しました！

9月25日(日) 11時～16時。日ごろCOS下北沢に集う仲間たちが地域のみなさんの「お役立ち」を願った一日。無料住宅相談＆住宅耐震セミナー／洋服・アクセサリーお直し相談／COS下北沢 ミニミニバザーなど例年通り、和気藹々の日でした。



●せたがや自治政策研究所『都市社会研究9』2017(発行2017年3月)に活動報告！

長らく地域に根ざした『共生の空間』を運営してきたとして、活動報告の投稿依頼があり、各事業体紹介とCOS下北沢開設から今日に至る経緯・年表を投稿しました。(NPO法人SAHSの協力をいただきました)



●「わくわくワークフェスタin世田谷2016」に参加！

起業ミニメッセ「わくわくワークフェスタin世田谷2016」(2016年11月12日・13日)にパネル参加、定期利用団体やホール利用料をアピールしました。



●建物の外構を改修しました！

COS下北沢は建物の外構にも木部が多く、特徴的な雰囲気を作っていますが、年月と共に劣化が目立ち始め、改修を行いました。



●COS下北沢の利用状況！

利用団体を広くお知らせするために3年前、お手製の大型カレンダーを掲示板にはりましたが、こちらも劣化。利用団体マナブdeアソボづくりリンクの片桐さんにリニューアルをお願いしました。



COS下北沢 視察・見学のみなさん

2016年

6月18日 横浜国立大生

7月27日 世田谷区社会福祉協議会

「せたがや福祉団体情報サイト」「北沢」地区掲載のためのヒアリング。

8月 立教大生

9月 昭和女子大生

2017年

2月 おでかけ広場♪ぽっこ

6月1日 韓国『中日』一行24名(世田谷トラストまちづくり協会)

※大学生は卒論や研究論文に向けて、一回ではなく、何度か、ヒアリングに見えました。

※子育て支援グループによるホール利用が増えてきています。参加事業体のグループ菜やていんかあべるとの情報共有を図りながら、地域ニーズに応える活動を応援します。

※視察対応はNPO法人コスファ理事、事務局が対応しました。今後、多くの視察・見学のお申し出を受けるような活動が出来るよう心がけたいと思います。

特定非営利活動法人コスファ COSFA 会員入会・ご寄付のお願い

『働く場を自分たちの手で』を設立の趣旨のひとつとしてスタートして13年。「子育て支援」や「配食サービス」、さらには「高齢者の居場所」や様々な「発信の場」として活用されているCOS下北沢が、せたがや自治政策研究所刊『都市社会研究』に取り上げられたことはCOS下北沢の活動評価として大変嬉しいことでした。同時に、地域課題や自分たちの働く上での課題も、政策反映するための貴重な「声」であることも実感しました。今、危うい時代のうねりを感じます。若者にとどまらない非正規雇用、貧困の連鎖が現実です。ささやかでも、ポリシーをもって地域に必要なソーシャルビジネスを魅力ある活動として続けたいと思います。今後も引き続き、温かな見守りとご支援をお願いいたします。

- 会員(個人・団体) 年会費 10,000円
- 賛助会員(個人・団体) 年会費 5,000円
- 協力会員(個人・団体) 年会費 1,000円

【郵便振替口座】

00110-3-262382

名義＝特定非営利活動法人コスファ COSFA

【銀行口座】

三菱東京UFJ銀行 成城学園前支店

普通預金 4521273

名義＝特定非営利活動法人コスファ COSFA

COS下北沢はこちらです

世田谷区北沢 2-39-6

京王井の頭線「下北沢駅」西口から徒歩4分

小田急線「下北沢駅」北口から徒歩5分



発行日＝2017年6月30日

編集＋発行＝特定非営利活動法人コスファ COSFA

〒155-0031 世田谷区北沢 2-39-6 COS下北沢

TEL & FAX. 03-3481-5340

E-mail. info@npocosfa.com

URL. http://www.npocosfa.com/

編集・デザイン＝株式会社 世田谷社

E-mail. info@setagaya-sya.org

URL. http://www.setagaya-sya.org/

デザイン協力＝まろやかプラネット(オサノマリ)